

資料No.1

江田島市公共交通協議会
平成28年1月19日

協議事項①

江田島市地域公共交通網形成計画（素案）について

1 目的

江田島市の将来像である「協働と交流で創り出す『恵み多き島』えたじま」の実現に向け、本市の公共交通の将来像を見据えつつ、公共交通の役割を明確にし、地域の維持・発展に貢献する持続可能な地域公共交通網を形成するため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、「江田島市地域公共交通網形成計画」を策定する。

2 概要

(1) 計画の構成（計画素案 目次）

| | 項目 | 主な内容 | 計画素案 ページ |
|-----|---------------------|-----------------------------|-------------|
| 第1章 | はじめに | 公共交通に対する満足度向上の意義等 | P1～2 |
| 第2章 | 地域の現状 | 地域特性、人口の現状・将来展望等 | P3～5 |
| 第3章 | 江田島市が目指すまちづくりの方向性 | 総合計画、総合戦略等におけるまちづくりの方向性の概要 | P6～10 |
| 第4章 | 江田島市の公共交通をとりまく現状と課題 | 公共交通の現状、前計画のふりかえり、公共交通の課題等 | P11～22 |
| 第5章 | 江田島市に必要な地域公共交通網の形成 | 形成する公共交通網の概要、計画の区域、期間、基本方針等 | P23～26 |
| 第6章 | 計画の目標と具体的な事業内容 | 施策体系図、具体的事業、実施スケジュール等 | P27～35 |
| 第7章 | 事業の検討・決定及び進捗管理 | 評価・検証の仕組み等 | P36 |

(2) 計画の区域 江田島市全域（計画素案 P24）

(3) 計画の期間 平成28年度から5カ年間（計画素案 P24）

(4) 計画の評価（計画素案 P24）

地域公共交通網を維持し、より使いやすく改善していく仕組みとして、計画の目標に対して評価指標を設定し、個別の事業の取り組みについて、関係者が情報を共有しつつ定期的に評価・検証を行います。

【評価指標】

| | |
|------------------------|---------------|
| ○市民アンケート調査における満足度のポイント | ○おれんじ号の稼働率 |
| ○航路利用者数の前年比減少率 | ○バリアフリー車両の導入率 |
| ○路線バスの年間利用者数 | ○年間観光客数 |
| | ○意見交換会の開催回数 |

(5) 基本方針 (計画素案 P25)

**協働と交流をベースに地域の「まとまり」と「つながり」を守る
公共交通ネットワークをつくります**

- 地域に暮らす人々の生活確保, その満足度を高めるために必要なサービス水準を担保する地域公共交通網を形成するため, 江田島市及び周辺隣市に運行(運航)している公共交通について, 必要な改善を行う。
- 公共交通ネットワークの推進及び管理については, 市がリーダーシップを発揮しつつ, 江田島市公共交通協議会のガバナンスのもとで, 事業者, 住民などの多様な主体が協働で取り組みを進める。
- このことにより, 地域の「まとまり」と「つながり」を守る公共交通ネットワークをつくり, より生活しやすく市民の満足度の高いまちづくりへの貢献を図る。

(6) 計画の目標と事業内容

| 計画の目標 | | 事業 | 実施主体 |
|-----------------------------|--|--|------------------------|
| まちづくりと連携した効果的・効率的な公共交通体系の構築 | 目標 1 海上交通と陸上交通の連携強化と路線バス(幹線・支線)・おれんじ号の役割分担を明確にした系統やダイヤの見直し | ① 海上交通と陸上交通の連携強化 (計画素案 P28) ② 路線バス(幹線・支線)系統やダイヤの見直し (計画素案 P29) ③ おれんじ号の利便性向上 (計画素案 P29) | 利用者等 交通事業者 江田島市 |
| | 目標 2 交通結節点における機能の向上 | ① 乗換環境の充実 (計画素案 P30) | 交通事業者 商業施設等 江田島市 |
| 公共交通の安心感と利便性を高める利用環境の整備 | 目標 3 利用環境の改善による利便性等の向上 | ① 運賃負担感の軽減策の検討 (計画素案 P31) | 交通事業者 江田島市 |
| | | ② ICカードの導入 (計画素案 P31) ③ バリアフリー化の推進 (計画素案 P32) ④ わかりやすい公共交通情報の提供 (計画素案 P32) | |
| | 目標 4 観光の強化による利用者の増加 | ① 公共交通を活用した観光ルートの開発 (計画素案 P33) | 交通事業者 観光協会等 江田島市 |
| | | ② 観光客に向けた情報発信力の強化 (計画素案 P33) | |
| 地域との協働による公共交通の確保・維持・改善 | 目標 5 地域で公共交通を支えるための意識の醸成 | ① 公共交通の利用促進と地域との意見交換会の開催 (計画素案 P34) | 利用者等 交通事業者 江田島市 |

(7) 事業の実施スケジュール (計画素案 P35)

(8) 事業の検討・決定および進捗管理 (計画素案 P36)

- 本計画に記載した事業は、目標を達成するための検討対象事業と位置付ける。
- 各事業の関係事業者及び関係者は、本計画の策定の趣旨を鑑みて、事業の実施可否及び具体策の策定を行う。
- 江田島市公共交通協議会において、継続的に「PDCA サイクル」(事業計画の検討・立案 (Plan) →事業の検討・実施 (Do) →その過程や実施結果の評価や新しい課題, 問題点を整理 (Check) →評価を踏まえ事業の改善・見直し (Action)) による評価・検証を行う。

3 今後の予定

| 年月 | 内容等 |
|--------|--|
| H28.1月 | 【第4回公共交通協議会】 (1/19) 【市議会全員協議会】 (1/21) |
| 2月 | ○計画素案のパブリックコメント実施 (1/26~2/16 予定) ○計画素案のパブリックコメント整理 ○関係事業者等との協議・調整 ○計画最終案の調整 |
| 3月 | 【第5回公共交通協議会】 (3/18 予定) ・計画最終案の協議, 承認 ○江田島市地域公共交通網形成計画の策定 |